尾道・松江道の土砂災害調査報告

調査場所：尾道松江道（三次河川国道事務所管内）

調査日時：7月7日

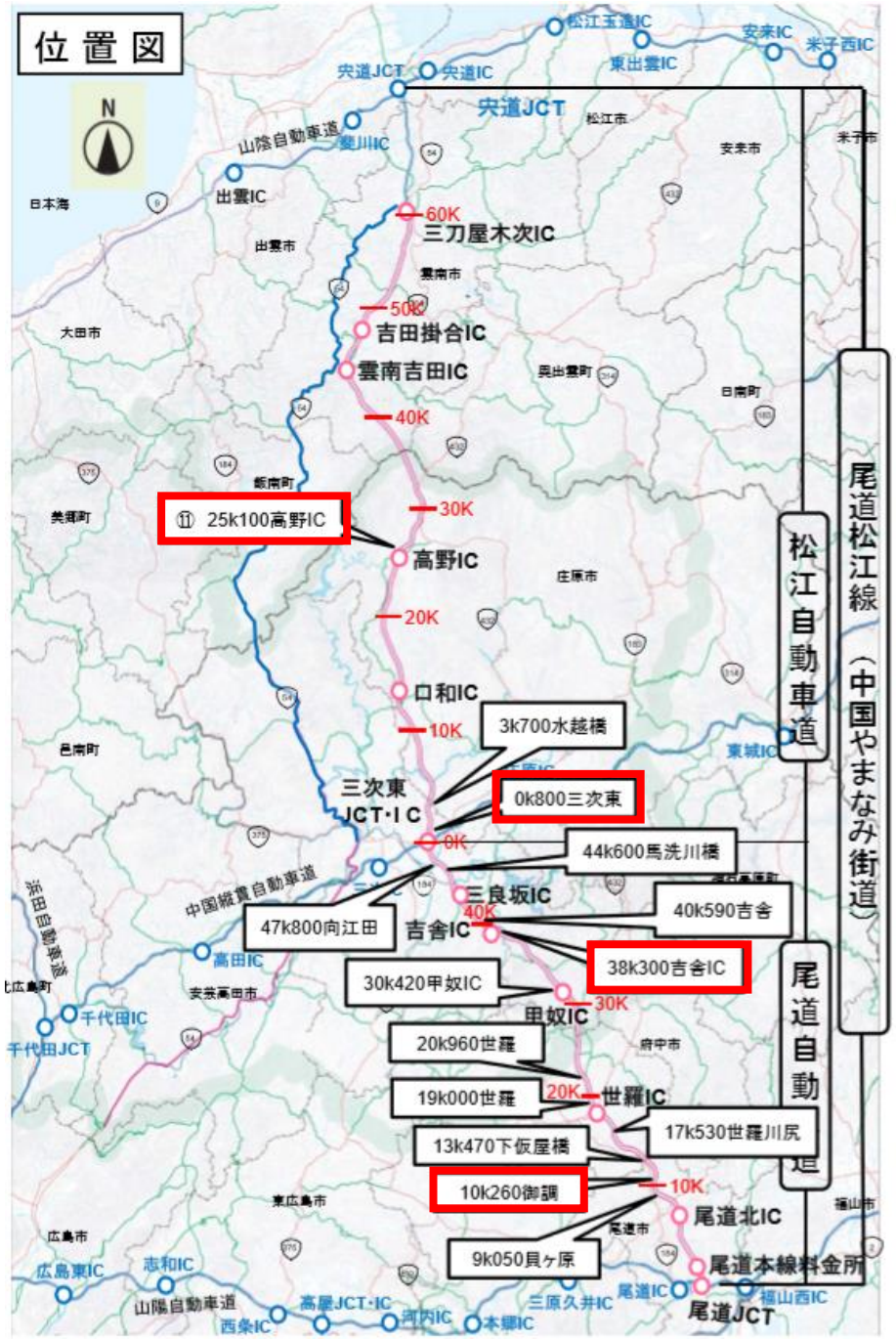
団　　員：森脇武夫（広島工業大学）

調査協力：国土交通省三次河川国道事務所

尾道松江道における変状

- 7月6日午後から7月7日の朝にかけて、広島県側だけでも14か所で法面崩落や土石流の流入などが発生
- 最大時間雨量と累積雨量（7/5～7/7）

雨量観測所	最大時間雨量（mm）	3日間累積雨量（mm）
高野IC	25（7/6、14～15時）	285
三次東	36（7/6、18～19時）	391
吉舎IC	30（7/6、19～20時）	314
甲奴IC	32（7/6、19～20時）	337
世羅IC	41（7/6、20～21時）	409
尾道北	39（7/6、20～21時）	362



三次河川国道事務所提供

尾道道　御調（10k260）

- 7月7日午前5時ごろ土石流が流入

尾道側から撮影（7/7）

世羅側から撮影（7/7）

尾道道　御調（10k260）

（7月7日撮影）

尾道道　御調（10k260）

（7月7日撮影）

尾道道　吉舎IC下り線（30k300）

- 7月7日午前6時ごろ変状発生

7月7日午前11時20分ごろ撮影。変状が継続中。

尾道道　吉舎IC（30k300）

（7月7日撮影）

尾道道　吉舎IC（30k300）

（7月7日撮影）

松江道　三次東（0k800）

- 7月7日15時45分ごろ法面でクラック発見

（7月7日撮影）

松江道　三次東（0k800）

（7月7日撮影）

松江道　高野IC下りオフランプ（25k100）

- 7月7日午後、アンカーフレーム法面の変状を確認
- アンカーの抜けを確認

（7月7日撮影）

松江道　高野IC下りオフランプ（25k100）

道路縦断方向へ1.0m、横断方向へ0.5m程度移動

すべり末端部では0.2m程度路面が隆起

（7月7日撮影）